

母子家庭や障害のある児童を 監護している家庭の皆さんへ

■児童扶養手当を
受けることができる方
次のいずれかに該当する18歳までの児童(心身に一定の障害を持つ児童は20歳未満)を監護している母または養育している方(ただし、公的年金などを受給できる場合や受給者の所得が一定の額を超える場合は支給されません)。

- ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- ②父が死亡した児童
- ③父ががきわめて重度の障害の状態にある児童
- ④父の生死が明らかでない児童
- ⑤父から引き続き1年以上遺棄されている児童
- ⑥父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童

■特別児童扶養手当を
受けることができる方
精神や身体に障害のある20歳未満の児童を監護している父または母、もしくは養育している方(ただし、障害児自身が当該障害を理由として年金を受給できる場合や、受給者の所得が一定額を超える場合は支給されません)。

★手当月額
重度障害児(1級) 50,900円
中度障害児(2級) 33,900円
※児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方は、所得や監護の状況などの確認のため、毎年8月に現況届、所得状況届を提出する必要があります。提出がない場合は手当を受給できなくなりますのでお忘れのないように!

●日時 12月4日(土) 10時～15時
●場所 大河原町総合体育館
「はねっこアリーナ」
※「フォルテ」くらし館アトリウム広場では、人KENまもる君・あゆみちゃんとのジャンケン大会や小学校児童が描いたイラスト・ポスターの展示会も同時開催。

12月4日から10日は 人権週間です

～身近なことから人権を!～
家族間・近隣間のいざこざ、結婚・離婚、相続・遺言、パートナーからの虐待、いじめ、土地関係の問題などについて、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士、法務局職員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。
相談の内容は、すべて秘密にします。安心してご相談ください。

●無料相談所
●日時 12月4日(土) 10時～15時
●場所 大河原町総合体育館
「はねっこアリーナ」
※「フォルテ」くらし館アトリウム広場では、人KENまもる君・あゆみちゃんとのジャンケン大会や小学校児童が描いたイラスト・ポスターの展示会も同時開催。

国民年金からのお知らせ

■納めた国民年金保険料は税金から控除されます
国民年金の保険料は、所得税や住民税を計算する際に、全額が社会保険料控除の対象として、所得金額から差し引かれます。

●国民年金基金の主な利点
①将来の生活設計に合わせて、自由に年金プランがつくれます。
②掛金(上限:月額六万八千円)は全額社会保険料控除の対象で、所得税・住民税が軽減されます。
③将来受けとる年金も公的年金などの控除が適用され所得税が優遇されます。

●加入できる方
20歳以上60歳未満の自営業など国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている方。
※農業者年金の加入者、国民年金の保険料を免除されている方は加入できません。
※基金加入者は付加保険料を納付できません。

●障害者控除を受けるための手続きについて
次の方は、福祉事務所で「障害者控除対象者認定書」の交付を受け、所得税や市県民税の申告の際に、「障害者控除」を受けることが認められています。

- 対象となる方
65歳以上の要介護認定者(要介護1～要介護5)で身体・知的障害者に準ずる状態にある方。ただし、認定基準がありますので、詳しくは問い合わせください。

障害者スポーツ助成事業を大いに利用しよう

市では、心身に障害のある方に心身のリフレッシュや社会活動を促すように、スポーツ施設利用料金の一部を助成しています。

●利用できる方
次の手帳・証書などを持っている方本人と介助者の方1名

- ・身体障害者手帳
- ・療育手帳
- ・精神障害者保健福祉手帳
- ・特別児童扶養手当受給者証
- ・特定疾患医療受給者証

●対象施設
・益岡公園、白石川緑地、岩崎公園庭球場などの体育施設
・市スポーツセンター
(旧勤労者体育センター)
・スパシミュランドしろいし
・ホワイトキューブ
・みやぎ蔵王白石スキー場

●助成額
対象施設ごとに週2回を限度として使用料の半額を助成します。ただし、1日以内を単位とするものに限り(個人会員券、市民会員券、シーズン券は対象外)。

●利用方法
施設の窓口で手帳または証書などを提示し、介助人も含めた障害者スポーツ利用助成券の交付を受け、使用料から助成額を差し引いた額を納付ください。

消費税が変わります

●個人事業者は平成17年分から(法人は平成16年4月1日以後開始する課税期間から)、
①事業者免税点の上限を三千万円から一千万円に引き下げます。
②簡易課税制度の適用上限を二億円から五千万円に引き下げます。

農業所得の申告準備はお早めに

農業所得の申告は、平成15年から原則「収支計算」(実際の収入金額から必要経費を差し引き、所得を算出する)による申告となっています。この申告を行うためには、農業についての収入金額や必要経費に係る記帳と、出荷伝票や領収書などの保存が必要です。

●受付期間
12月1日(水)～12月10日(金)
8時30分～17時15分
●受付場所 福祉事務所(総合福祉センター)・市民課(市庁舎1階)
●持参するもの
人工透析者の方
身体障害者手帳と印鑑
特定疾患患者の方
仙南保健所から発行されている特定疾患医療受給者証と印鑑

人工透析者および 特定疾患患者の皆様へ

市では、人工透析者と特定疾患患者の方に歳末見舞金を支給します。該当される方は、次の日程で必ず申請手続きをしてください。

●受付期間
12月1日(水)～12月10日(金)
8時30分～17時15分
●受付場所 福祉事務所(総合福祉センター)・市民課(市庁舎1階)
●持参するもの
人工透析者の方
身体障害者手帳と印鑑
特定疾患患者の方
仙南保健所から発行されている特定疾患医療受給者証と印鑑

検察審査会とは?

検察審査会は、刑事手続きの中に国民の一般的良識を反映させ、よりよい刑事司法を実現するために設けているものです。

●対象となる方
65歳以上の要介護認定者(要介護1～要介護5)で身体・知的障害者に準ずる状態にある方。ただし、認定基準がありますので、詳しくは問い合わせください。

それが知りたい老人保健

Q1 老人保健で医療を受けられるのはいつから?
A1 75歳の誕生日の翌月(1日生まれの方はその月)から医療費の1割負担(一定以上所得者は2割負担)で医療を受けることができます。ただし、平成14年9月30日までに70歳になった方についても引き続き老人保健で医療を受けることとなります。

Q2 老人保健の対象となったら医療保険証はどうなるの?
A2 現在加入している保険の資格には変更がありません。また、保険料も従来どおり支払っていただくこととなります。

●対象となる方
65歳以上の方で、「一定の障害のある方」についても申請により老人保健医療の対象となりますので、お問い合わせください。

●加入できる方
20歳以上60歳未満の自営業など国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている方。
※農業者年金の加入者、国民年金の保険料を免除されている方は加入できません。
※基金加入者は付加保険料を納付できません。